

＜緩和ケア部会：平成22年度事業計の実績報告と評価＞

1. 3年以内に宮古医療圏内（宮古島市）及び八重山医療圏内（石垣市）でそれぞれ1回ずつ研修会を行う。

実績：八重山医療圏内（石垣市）にて沖縄県緩和ケア研修会を開催した。

評価：10点

次年度：宮古・八重山医療圏内ともに研修会を開催済みのため来年度については検討中

2. 緩和ケア研修会指導者の育成

- ① 各拠点病院において、次年度内に緩和ケア研修会の指導者（国立がんセンターおよび日本緩和医療学会が行っている指導者研修会の受講修了者）を精神部門1人、緩和ケア部門2人、それぞれ配置する。

実績：県立中部病院、琉球大学病院においてはそれぞれ配置済み。那覇市立病院に精神部門の指導者研修会受講修了者を配置するよう働きかけた。

評価：9点

次年度：平成23年5月に那覇市立病院より「緩和ケア指導者研修会」へ講師を派遣予定
がん拠点支援病院に緩和ケア指導者研修会修了者を設置する
各拠点病院=10名、各支援病院=5名、研修会ファシリテーターを確保する

- ② 国立がんセンターおよび日本緩和医療学会が行っている指導者研修会への医師の参加をサポートする。沖縄県緩和ケア研修会の講師となる医師のリスト作成と管理および、沖縄県内で開催される緩和ケア研修会へ指導者研修会修了者を講師として斡旋する。

実績：拠点病院より国立がんセンターが行っている緩和ケア指導者研修会へ1名、日本緩和医療学会が行っている精神腫瘍学のための指導者研修会へ2名参加した。

評価：6点

次年度：引き続き継続する

3. 年3回以上、緩和ケア研修会企画、実施の調整をする

実績：

主 催	日 程
琉球大学病院	第1回 2010年 6月27日（日）、7月25日（日）
日本緩和医療学会	第2回 2010年 9月19日（日）、20日（月）
沖縄県立中部病院	第3回 2010年11月28日（日）、12月5日（日）
那覇市立病院	第4回 2011年 1月23日（日）、30日（日）

評価：10点

次年度：引き続き継続する

4. 緩和ケアの現状調査を行い、ホスピス病棟を持つ病院・在宅医療との連携を強化する。

- ① 各ホスピス病棟を持つ病院で使用している診療情報提供書のフォーマットを全県で統一する（＝「緩和ケア情報シート」。「緩和ケア情報シート」を基に調査をおこなう。

実績：実施済

評価：8点

次年度：「緩和ケア情報シート」の評価と解析

- ② がん診療に携わる医師の「緩和ケア研修会」修了者数・未受講者数実態調査
県の協力を仰いで、各拠点病院、支援病院、その他がん診療を行っている県内主要病院・施設を対象に、研修会受講者数と未受講者数を調査する

実績：未実施

評価：2点

次年度：県内がん診療を行う医療機関に依頼文書を送付し調査する

- ③ 疼痛除去率の調査

2012年1月をめどに各拠点病院、支援病院、その他がん診療をおこなう主要病院・施設の入院患者を対象とした調査を実施予定。

実績：未実施

評価：2点

次年度：拠点病院以外の医療機関において、調査と統計解析を実施予定

- ④ 「緩和ケア」に関する情報の収集、整備を強化し、沖縄県がん診療連携協議会ホームページなどを情報提供の場としてより活用していく。部会メーリングリスト等を利用して、各所からのイベントや講演会の情報をタイムリーに収集する。

実績：沖縄県がん診療連携協議会ホームページがリニューアルされ、事務局で情報の管理がしやすくなったため、今まで以上に情報提供が迅速になった。

評価：5点

次年度：引き続き継続する

5. 拠点病院緩和ケアチームと在宅医療を行う診療所（開業医）との合同カンファランス

拠点病院緩和ケアチームと在宅医療を行う診療所（開業医）との合同カンファランスを行えるよう積極的なバックアップを行うとともに、関係者が必要な情報がすぐに入手できるような情報を集め、提供できる体制を整える。

実施：未実施

評価：4点

次年度：各病院施設で実施しているカンファランスの内容を協議会ホームページで公開していく。

6. 緩和ケア認識の普及

- ① 離島で講演会等を開催する

実施：石垣市で緩和ケアに関する講演会を2回開催した。

「八重山ゆんたく会～がんとともに生きる～」と称したがん患者交流会を2回開催した。

評価：10点

- ② 県内で行われる緩和ケアに関わる教育的活動に協力する

「心のケア研究会」への協力をおこなう

実績：宮古島で開催された「宮古の心のケアはどうなっているのか？」をテーマにしたパネルディスカッションが開催され、事務局として広報・連絡等の協力をした

評価：10点

次年度：引き続き継続する

平成22年度第7回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成22年10月12日(火) 19:15~22:15

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者] 9名: 上原弘美(患者)、上間 一(オリブ山病院)、大湾勤子(国立病院機構沖縄病院)、棚原陽子(琉大病院)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、笹良剛史(南部病院)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、上田真(沖縄県立中部病院)、増田昌人(琉大病院)

[欠席者] 9名: 安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、島袋恭子(敬愛会中頭病院)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、友利健彦(北部地区医師会病院)、喜納美津男(きなクリニック)、田山未知(敬愛会中頭病院)、足立源樹(那覇市立病院)、中村聖哉(琉大病院)、栗山登至(琉大病院)

[陪席者] 1名: 松澤智子(琉大病院)

<報告事項>

1. 「平成22年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について
平成22年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 日本緩和医療学会主催「緩和ケア研修会」について
笹良委員より、資料に基づいて、9月19・20日に開催された「緩和ケア研修会」の報告があった。
受講修了者数は39名。
3. 琉大病院主催「平成22年度ホスピス緩和ケア週間」について
資料にもとづき、琉大主催により10月4日~8日の期間に開催された「ホスピス緩和ケア週間」に関わるイベントの報告があった。来年度は、県の協力を仰ぎ、県庁のホールなどでパネル展示をしたり、会場を借りて「緩和ケア」に関わる講演会等を開催するといった提案があった。また、がん拠点病院、がん拠点支援病院、その他のがん診療を行っている主要病院に「ホスピス緩和ケア週間」への参加を促す依頼をすることも検討された。

<協議事項>

1. 本年度事業中間評価と事業計画の見直しについて
本年度事業中間評価と事業計画の見直しについて協議し、全会一致で承認された(別紙参照)
2. 沖縄県がん診療連携協議会審議事項について
平成22年度第3回 沖縄県がん診療連携協議会への審議事項として、次の2点が検討された: ①沖縄県内緩和ケア研修会修了者および未受講者数調査協力依頼、②疼痛除去率調査協力依頼
3. 沖縄県がん診療連携協議会・紙面報告について
今年度第2回沖縄県がん診療連携協議会より、各部会からの報告が口頭ではなくなり紙面報告のみとなった。また、特に強調したい報告事項や審議事項がある場合には、各部部长(またはその代理)が協議会に出席して口頭説明することが全会一致で承認された。

4. その他

- ・日本化薬㈱よりメタストロンの投与タイミングと製品説明があった。
- ・上田委員より、沖縄県立中部病院新館 2階会議室にて、10/15（金）18：00～20：00より坂下裕子氏による「グリーンケア」の講演会が開催されるとの報告があった。
- ・上原委員より、サバイバーナースの会「びあナース」を10/18日に設立したとの報告があった。今後のプランとして、ピアカウンセリングナース養成プランや全国患者ネットワークの構築などがあるとの報告があった。

※次回開催日について（平成22年第8回部会：11月9日（火）19：00～開催予定）

平成22年度第8回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成22年11月9日(火) 19:15~20:30

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者]11名:上原弘美(患者)、田山未知(敬愛会中頭病院)、喜納美津男(きなクリニック)、上間一(オリブ山病院)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、大湾勤子(国立病院機構沖縄病院)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、笹良剛史(南部病院)、足立源樹(那覇市立病院)、上田真(沖縄県立中部病院)、棚原陽子(琉大病院)

[欠席者]7名:安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、島袋恭子(敬愛会中頭病院)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、友利健彦(北部地区医師会病院)、中村聖哉(琉大病院)、栗山登至(琉大病院)、増田昌人(琉大病院)

[陪席者]1名:松澤智子(琉大病院)、儀間(沖縄タイムス)

<報告事項>

1. 「平成22年度第7回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について
平成22年度第7回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。

<協議事項>

1. 疼痛除去率調査について(資料4)

資料4に基づき、笹良部会長より、平成23年1月か2月にがん拠点病院において、疼痛除去率調査を行うとの提案があり、試験的に一度調査をおこなった後、状況によって、毎月一回、地域専門病院での調査を検討することが全会一致で承認された。各病院内での集計は緩和ケアチームの担当ナースがおこない、4拠点病院の集計については笹良部会長が担当する。「痛みスクリーニングのための記録シート」はSTAS-Jのみ統計を取る。この調査に対しての各病院長、看護部長への依頼文書案は全会一致で承認された。

2. 「緩和ケア研修会」修了者数調査について(資料5)

資料5に基づき、笹良部会長より、「緩和ケア研修会」修了者数調査について、依頼文書案の確認があった。概ね承認が得られたが、数点、加筆・修正の必要あり。

3. 緩和ケア研修会講師リストについて(資料6)

資料6に基づき、伊藤副部会長より、緩和ケア研修会講師リストについて説明があった。講師リスト案に掲載されていない指導者研修会修了者医師が数名いるため、確認のうえ、リストに追加することが話し合われた。

4. 指導者研修会受講依頼について（資料7）

資料7に基づき、那覇市立病院に対して精神科医師の指導者研修会派遣を依頼する文書の確認がおこなわれた。文書送付に先だって、笹良部会長より、那覇市立病院長へ直接交渉することが検討された。

5. その他

- 伊藤副部会長より、第25回沖縄県薬剤師会学術大会開催日程の報告があった。
沖縄県薬剤師会館にて平成22年11月14日（日）9：30～開催。北海道薬科大学薬物治療学分野教授、早川 達 先生による特別講演会も開催される：タイトル『患者マネジメントを指向した行動と業務モデルの構築を！』
- ※ ランチョンセミナー有：要申込 申込書（PDF）11月5日締切
- 伊藤副部会長より、今年度事業の追加等があれば次回部会までに協議事項として部会事務局に連絡するよう提案があった。

※次回開催日について（平成22年第9回部会：12月14日（火）19：00～開催予定）

平成22年度第9回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成22年12月14日（火） 19:30～21:00

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者]6名：田山未知（敬愛会中頭病院）、上間 一（オリブ山病院）、伊藤昌徳（ハートライフ病院）、笹良剛史（南部病院）、足立源樹（那覇市立病院）、増田昌人（琉大病院）

[欠席者]12名：上原弘美（患者）、安次富睦子（沖縄県介護支援専門委員協会）、島袋恭子（敬愛会中頭病院）、喜納美津男（きなクリニック）、大湾勤子（国立病院機構沖縄病院）、宮川真一（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター）、上田真（沖縄県立中部病院）、棚原陽子（琉大病院）、大城馨（沖縄県福祉保健部医務）、友利健彦（北部地区医師会病院）、中村聖哉（琉大病院）、栗山登至（琉大病院）

[陪席者]1名：松澤智子（琉大病院）

<報告事項>

1. 「平成22年度第8回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について
平成22年度第8回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 「第1回沖縄県緩和ケア研修会2010」報告書について
伊藤副部長より、「第1回沖縄県緩和ケア研修会2010」について、資料2にもとづき報告があった。ロールプレイでは、医師とコメディカルを別グループで行ったことと、2日目の参加者が1日目に比べて少なかったことが報告された。
3. 指導者研修会受講依頼文書送付について
足立委員より、那覇市立病院長宛での緩和ケア指導者研修会受講依頼文書に対する回答について、那覇市立病院精神科所属、屋宜医師が、平成23年度緩和ケア指導者研修会へ派遣されるとの回答があったことが報告された。

<協議事項>

1. 「緩和ケア研修会」修了者数調査について
伊藤副部長より、県内「緩和ケア研修会」修了者数調査について各医療機関に依頼するための文書の読み合わせが行われた。内容は全会一致で承認され、平成22年12月28日を回答期限とすることとなった。
2. 今年度事業計画の確認と次年度事業計画の作成について
伊藤部長より、今年度事業計画として、離島圏（宮古・八重山地区）から講演会

および研修会等の依頼があった場合は部会から講師を派遣することが検討され全会一致で承認された。伊藤副部長より、各職種ごとに緩和の勉強会等をおこなう提案があった。県立中部病院と那覇市立病院が開催している合同カンファレンスの内容を次回部会までに調査し、情報を協議会ホームページなどで公開していく事が承認された。次年度事業予算について、緩和ケア部会として必要な事業を企画し協議会で提案することによって、各拠点病院に対して部会活動のための予算請求をすることが検討された。次回部会までにメーリングリスト上で検討することが承認された。

次年度事業計画案として、以下の事が話し合われた：

- ①「緩和ケア院内パス（‘**Liverpool Care Pathway (LCP)**’ = 【看取りのプロセス】の記録様式）」（笹良部長）
- ②吐気止め、腹水、予後判定のマニュアル作成
- ③緩和ケア研修会追加モジュールの講義
- ④離島医療圏からの患者を対象とした「乳房温存と緩和照射」（足立委員）

※次回開催日について（平成22年第10回部会：1月10日（火）19：00～開催予定）